

## 2年 道徳通信

〇〇〇立〇〇〇中学校  
2年 〇組担任 〇〇〇〇

### ◎「今日の道徳授業」の紹介

教材名 24「左手でつかんだ音楽」

ねらい： 息子から贈られた楽譜をきっかけに、再起を果たすまでの館野さんの気持ちの変容を考えることを通して、希望と勇気を持って夢や理想を実現していこうとする意欲を育てます。

#### ■教材の内容について

懸命にリハビリに励むも回復しない右手に絶望しかけたピアニストの館野泉さんが、息子から贈られた「左手のための三つの即興曲」を弾くことで新たな希望を見だし、再起を果たす実話です。生徒にはやや縁遠い内容かもしれませんが、館野さんの、最も大切なものの一つを失いそうになる絶望と、新たな希望を見だした喜びには共感しやすいと思われます。また、息子のヤンネさんが父を信じて楽譜を贈ったことから、夢や理想を追求することの意味を探究することができます。

#### ■生徒の実態について

中学2年生になり、学校生活での中心的な役割を徐々に期待される中で、主体性を発揮できるようになる反面、困難や失敗に直面することも多くなります。そこで、この教材を通して、困難や失敗があってもあきらめずに夢や理想の実現を目指す生き方について考えを深めさせたいです。

#### ■ご家庭へ

目標を設定し、その達成を目指すことは日々の生活や人生を充実したものにしてくれます。しかし、目標の途中には数々の困難や失敗がつきものです。そうした困難を乗り越えていくために勇気や希望を失わない前向きな姿勢や、失敗にとらわれない柔軟な思考が求められます。中学生の時期には、目標に向かって生きていくことの価値に気づき、憧れるものの、理想と現実の狭間でストレスを感じ、挫折してしまう生徒もいます。ご家庭では、お子さんの人生がよいものになるよう高い志を持ち進んでいくことの大切さについてともに考えていただき、困難を乗り越えるために、ご家族で支え合い励まし合っていたいただきたいと思います。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリセン・・・・・・・・・・・・・・・・

◇ご意見やご感想、家庭でお子さんと話題にしたことなどぜひお寄せください。( )